

# 西春近

# 6月

発行  
西春近警察官駐在所  
作成者 矢島冬海  
0265-72-3231

## 夏期の水難防止

水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。  
特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後を絶ちません。



### ①子供から目を離さない

過去には、親や保護者が付近にいながら、子供から目を離した隙に、池等に転落する水難が発生しています。子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、子供を遊ばせる時は、周囲に危険箇所がないかを確認、目を離さないようにしましょう。

### ②魚釣りや水遊びは複数で

一人で魚釣りや水遊びに出掛けると、万が一水難に遭った際に助けを呼ぶことができません。なるべく複数人で出掛けるとともに、ライフジャケットを着用しましょう。また、子供だけで遊んでいる場合は、周囲にいる人が注意してあげましょう。

### ③危険箇所の点検を

普段は干上がっている河川敷でも、局地的な豪雨によって短時間で水位が上昇する場所があります。各家庭や地域等で、危険箇所を点検するとともに、危険箇所の管理者に事故防止施設の設置を要望するなど、安全対策を講じましょう。



## 覚醒剤、大麻、麻薬、危険ドラッグ等の薬物乱用・密売の防止

### 【心や身体に及ぼす影響】

覚醒剤や大麻、麻薬、危険ドラッグ等といった違法薬物の乱用は、精神障害を引き起こすだけでなく、脳に異常が出たり、筋肉細胞が破壊されるなどの症状を起こし、腎不全や多臓器不全などで死亡することもあります。

これら違法薬物を乱用した場合、たった一度の使用でも脳や筋肉が急激に破壊されて死に至ることもあり、非常に危険なもので、絶対に手を出してはいけません。

### 【社会に及ぼす影響】

薬物の乱用によって、幻覚・妄想のほか、異常興奮などの精神障害に陥って、殺人、強盗、放火などの凶悪な犯罪を引き起こしたり、他人を巻き添えにした交通事故を引き起こすことがあります。

### 年齢等に関係なく入手できる恐ろしい薬物

覚醒剤、大麻、麻薬、危険ドラッグ等といった違法薬物は、現代社会において、老若男女を問わず、主婦や未成年者ですら、インターネット、SNS等で簡単に手に入れることができってしまう恐ろしい薬物であり、自分自身を滅ぼすだけでなく、家族や友人、同僚等にも多大な影響を与え、大切なものを失うことにもなります。

